

沼隈町の横倉地区は、平家伝説のある情緒あふれる集落で、交通の不便さがある反面、美しい自然が残っている。

平家谷・花しょうぶ園は、平清盛が菖蒲湯につかったという言い伝えが残るこの場所に、観光客の誘致と地域の活性化を目的に沼隈町観光協会と横倉地区が協力して計画、整備したものである。

園内の設計と整備にあたっては、建築部分を除き、花しょうぶの植え込みをはじめ、池の杭の打ち込みや散策路や橋、柵の設置などはすべて地域住民の手づくりで行われた。

開園は、花しょうぶの生育不良などで1年遅れたが、開園後は2週間余りの間に5000人もの入園者があり、地域住民が自らの手でつくったという誇りと、地域活性化のひとつの方向が生まれた。



所在地	広島県沼隈郡沼隈町大字中山南横倉
諸元	面積：約6,000m ²
関係する施設など	休憩所、東屋、池、橋、散策路など
材料	花しょうぶ約370種（1万本）
イベント	花しょうぶ園開き